

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	川西市花屋敷団地等建替事業	階数	地上8F
建設地	兵庫県川西市花屋敷一丁目342-1	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域	平均居住人員	360 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2020年1月6日
敷地面積	4,679 m <sup>2</sup>	作成者	市浦ハウジング&プランニング
建築面積	1,877 m <sup>2</sup>	確認日	2020年1月6日
延床面積	9,066 m <sup>2</sup>	確認者	市浦ハウジング&プランニング



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 3.0** ★★★★★

S: A+ B+ B- C

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

建設 20% 修繕 20% 解体 20% 運用 40%

参考値: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年·m<sup>2</sup>)

建築物の取組み: 77%

上記+ 以外の: 77%

上記+: 77%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.7

Q2 サービス性能: 3.5

Q3 室外環境(敷地内): 4.7

LR1 エネルギー: 4.4

LR2 資源・マテリアル: 3.8

LR3 敷地外環境: 3.6

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.7

**LR のスコア = 4.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 良好な都市環境を形成し、周辺に調和する街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。		<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級4を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	<b>Q2 サービス性能</b> 躯体は住宅性能評価の劣化対策等級3相当とし、設備は耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内には適切に緑化を施すことで地表温度上昇を極力抑える計画とした。
<b>LR1 エネルギー</b> 適切な断熱材を施し、熱負荷抑制に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 有害物質を含まない材料を使用するよう努めた。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化に配慮した計画とした。 屋外広告物照明の設置をなくし、周辺への光害に配慮している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
**Q: Quality** (建築物の環境品質), **L: Load** (建築物の環境負荷), **LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性), **BEE: Built Environment Efficiency** (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される